

2024年度末までにCO₂排出実質ゼロへ

テレビ東京グループは2024年度末までにCO₂排出量実質ゼロの達成をめざします。

5月から東京・六本木本社の使用電力をすべて再生可能エネルギーに切り替えました。すでに昨年11月に再生可能エネルギーに切り替えた天王洲スタジオ（品川区東品川）と合わせた排出削減量は、20年度時の排出量約8,000トン（電力消費及び燃料の燃焼に伴う排出量＝東京ドーム3.5杯分に相当）の約



神谷町第2スタジオは、LEDスタジオ照明設備のリモートプロダクションシステムを導入



スタジオには適さないとされていたLED照明を採用し、CO₂の大幅削減を実現

70%に達します。さらに再生可能エネルギーの導入を進めることで3年後の24年度末までにCO₂排出量を実質ゼロにします。

六本木本社は計4つのスタジオや重要な放送設備を備えるほか、当社の大半の部署が同居しています。再生可能エネルギーの導入により「WBS」「ガイアの夜明け」「ナゼそこ？」などの番組はCO₂を排出しない電力で制作します。今回導入する再生可能エネルギーは、化石エネルギー由来でないことを示す「非化石証書」を組み合わせた電力で、温暖化対策に取り組む国際的な団体の「RE100」が定めるルールに対応しています。

ホームページを大幅刷新！

テレビ東京グループのSDGsの活動状況を発信するホームページを刷新しました。この1年で活動内容が多岐に渡ってきたことに対応し、デザインやHPの構成を大幅に見直しました。トップページには社員のお子さんが描いた青空の絵にキャッチフレーズ「大切にします、ミライ～ずっと地球と一緒に～」を重ねました。またSDGsの活動をテーマ別に6カテゴリーに分けたうえで、それぞれに情報を集約して活動の全体像がよくわかるように工夫しました。

サステナビリティ委員会を新設しました

21年4月に「SDGsプロジェクト」を発足し、CO₂排出削減や番組を通じた情報発信などに取り組んできましたが、今年6月から機能と役割を強化した「サステナビリティ委員会」へと移行しました。委員長には石川一郎代表取締役社長が就任しました。持続可能な社会の実現に向けた取り組みを一層強化します。



5月から再生可能エネルギーを導入した六本木本社



再生可能エネルギーに切り替えた天王洲スタジオ



ホームページもリニューアル！
大切にします、ミライ～ずっと地球と一緒に～
<https://www.txhd.co.jp/sdgs/>